

# 仮称★小柴博士の科学と自然の散歩みち

第2号 平成15年7月



# NEWS

小柴博士に参加していただき、第2回懇談会が開催されました。

(仮称)「小柴博士の科学と自然の散歩みち」を検討する2回目の懇談会が6月19日に開催されました。今回はアドバイザーとして、小柴博士に参加していただき、「散歩みち」についてのお話や、委員の方々と意見交換を行いました。



小柴博士を囲んで委員の方々と

小柴博士が、アドバイザーとして「散歩みち」の想いを語られました。

小柴博士は、次のように散歩みちへの思いを語られました。



小柴昌俊博士

『私、杉並へ越して参りまして、17年ぐらいになりました。杉並区は、いいところだなと思っています。』

最近、筋肉が弱ってあんまり散歩に出られませんが、遊歩道の周りをよく歩いていたときに、「車が多い車道に出ていかなければならない。もし、ぐるっと回れるようだったらさぞかしいなあ。」とっていました。名誉区民の称号贈呈の時に、この散歩みちのことを話したら、皆さんで考えてくれることになり、有り難いことだなあとと思っています。散歩みちについては、「皆さんが相談して下さって、きれいにさせていただけるのなら、こんなにうれしいことはありません。歩きながら子供と会ったり、四季折々の花を楽しんだりできたらいいなと思っています。」

ただ、1つお願いしたいことは、名称について、「区役所の人にも言ったのですが、「小柴博士の～」だけはとってもらいたい。例えば「科学と自然の散歩みち」これだけにさせていただいた方がずっとすっきりすると思いますので、その辺よろしくお願いします。』

委員の方々と地域の昔話や「散歩みち」についてのお話しに、小柴博士は、終始笑顔で聞き入っている様子でした。



懇談会の様子

**意向調査へのご協力ありがとうございました。**

6月の始めに、「散歩みち」に関して地域の方々の意向を聞くために、歩行者に対するインタビュー調査と妙正寺公園を利用しているラジオ体操の会の方々、地域内の小中学校のPTAや幼稚園・保育園の先生に対するアンケート調査を行い、第2回の懇談会にて、その結果報告を行いました。今後、懇談会では、皆様の貴重なご意見を取り入れながら、「散歩みち」の素案をまとめていく方針です。

意向調査の結果の概要は、以下のとおりです。

(調査対象555人、回答数220人(回答率40%))

< 普段散歩しているルートまたは、散歩したいルート >

回答の多い井草川遊歩道、妙正寺川河川通路を主体としたルート

< 現状の問題点・要望 >

気持ちよく散歩できる**維持管理**の行き届いた散歩みち

歩行系の道路を歩道やガードレールのある道で結んだ**安全性**の高い散歩みち

< 散歩みちに必要なもの、欲しいものから導き出されるキーワード >

だれもがゆっくりと**休憩**できる散歩みち

自然の景色を眺められる**植栽**のある散歩みち

行き先が分かりやすく勉強になる**案内板・情報板**のある散歩みち

子供達が勉強したり**自然とふれあえる**散歩みち

< 「科学の散歩みち」という言葉のイメージ >

自然・自然観察ができる	自然
色々な解説によって勉強ができる	情報
自ら考えるきっかけを与える	思考
科学に関するモニュメントがある	シンボル
宇宙	夜
未来的なイメージ	先進性
遊べる・楽しめる	しかけ

< その他の意見・要望 >

安全性の高い遊歩道の連絡

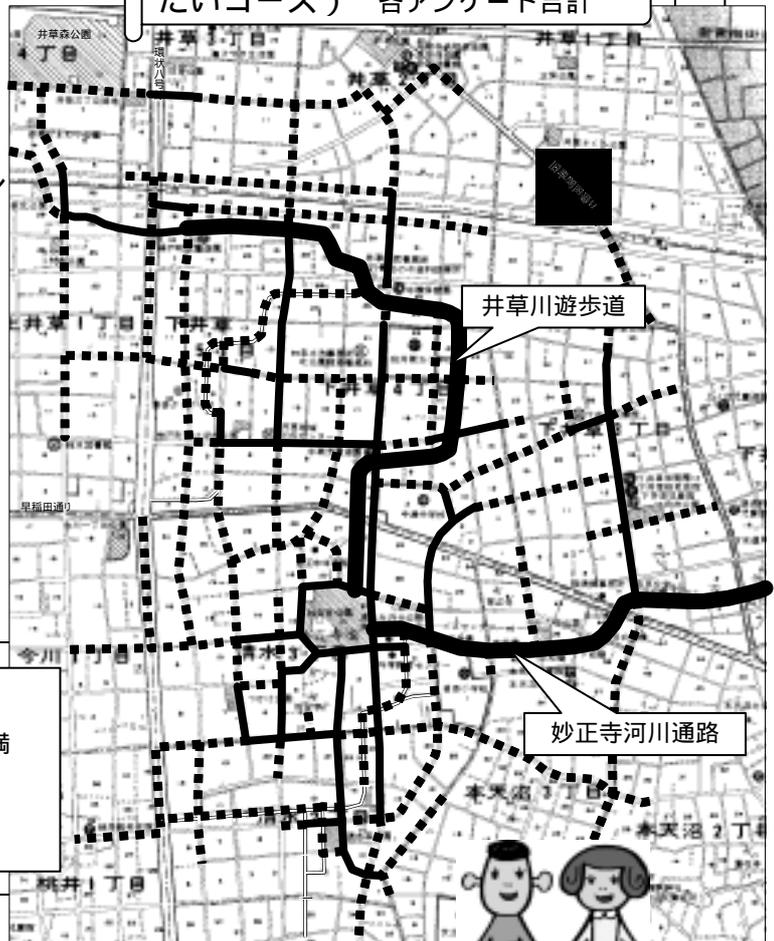
地域内の資源(施設)の連絡

地域との協働による維持管理

井草川遊歩道の改善

犬の散歩マナーの遵守

普段散歩しているコース・散歩したいコース) 各アンケート合計



< 凡 例 >

.....	: 5人以上10人未満
————	: 10人以上30人未満
————	: 30人以上

< 事務局 >

杉並区 都市整備部 建設課 石塚・村松・酒井  
 TEL 3312-2111 内線 3425・3426

